

令和7年12月12日

対馬市議会議長 春田 新一 様

産業建設委員会  
委員長 糸瀬 雅之

### 委員会審査報告書

本委員会に付託された事件は、審査の結果、次のとおり決定しましたので、会議規則第110条の規定により報告します。

#### 記

##### 1. 付託事件

事件番号	件名	審査の結果
議案第66号	令和7年度対馬市一般会計補正予算（第7号） 歳入は、所管に係る歳入 歳出は、2款・総務費、6款・農林水産業費 7款・商工費、8款・土木費 10款・教育費、11款・災害復旧費	原案可決

##### 2. 審査の概要

- (1) 審査月日 令和7年12月8日、令和7年12月10日
- (2) 審査場所 対馬市役所豊玉庁舎 3階大会議室
- (3) 欠席委員 令和7年12月8日：東委員、島居委員  
令和7年12月10日：なし
- (4) 説明員 一宮副市長、原田建設部長、平間観光推進部長、平川農林水産部長、  
日高中対馬振興部長、原田上対馬振興部長 ほか担当課長等

##### 3. 審査の経過 別紙

別紙

## 審査の経過

令和7年第4回対馬市議会定例会において、会議規則第37条第1項の規定により、本委員会に付託されました案件は〔議案第66号〕の1件であります。その審査の経過と結果を、同規則第110条の規定により、次のとおり報告いたします。

本委員会は12月8日、対馬市役所豊玉庁舎3階大会議室において、担当部長、担当課長等の出席を求め、審査いたしましたが、十分な審査ができなかったため、改めて12月10日に委員会を開催し、一宮副市長及び担当部長、担当課長の出席を求め、慎重に審査いたしました。

〔議案第66号〕令和7年度対馬市一般会計補正予算（第7号）のうち、本委員会に係る歳入は、13款・分担金及び負担金で、博物館管理運営負担金（光熱水費増額分）の追加、15款・国庫支出金で、道路橋りょう費補助金は、市道久田2号線から市道仁位貝鮎線への組み替え、河川災害復旧事業負担金は、普通河川畦口川河川災害復旧工事において、災害申請取り下げによる減、公営住宅等整備事業の減、16款・県支出金で、漁港整備事業補助金及び農地農業施設災害復旧事業補助金、林業施設災害復旧事業補助金の追加、地籍調査事業補助金の減、19款・繰入金で、森林環境譲与税活用基金の追加、22款・市債で、公営住宅建設事業債、河川災害復旧事業債、農地農用施設災害復旧事業債、林業施設災害復旧事業債の追加、港湾債及び漁港整備事業債は、国の内示に伴う追加、以上が、主なものであります。

次に、歳出は2款・総務費で、対馬市国際交流協会運営事業費補助金の為替レートの見直しによる追加、地籍調査委託料の減、6款・農林水産業費で、水産物島内流通実証実験委託料の計上、対馬地域商社出資金は、水産加工業における、近年の原材料価格高騰の影響により仕入れ不足が発生していることから、今後、安定的な仕入れ基盤の構築と生産体制を確立し、売上拡大を

目指すための出資金の計上、対馬市流通加工拠点施設及びそば道場あがたの里エアコン室外機修繕料の追加、農道湊線及び農道山井手線木柵設置工事の工事請負費の追加、負担金、補助金及び交付金は、森林環境譲与税活用事業に係る今後の活用見込みによる追加、7款・商工費で、工事請負費は、湊浜海浜公園遊具撤去工事の計上、各観光施設修繕料、及び汲み取り料、コンベンション開催助成事業補助金の追加、8款・土木費で、棧原団地浄化槽制御盤の改修工事及び市営住宅に係る修繕料の追加、各地区の陳情要望の対応に係る市道の維持補修工事費の追加、国の内示に伴う県港湾事業負担金の追加、道路新設改良費は、市道久田2号線から市道仁位貝鮎線、及び市道竹敷昼ヶ浦線への事業費組み替え、住宅建設工事は、現在建設中の市営住宅の外構工事繰越による減、11款・災害復旧費は、普通河川畦口川災害復旧工事の減、以上が、主なものであります。

委員からは、対馬地域商社に対して対馬市からの出資金の妥当性について、質疑が集中し厳しい意見や多くの提案がありました。

現在の対馬地域商社は、近年の主要水産物（アナゴ、イカ、アジ）などの原材料価格の高騰に加え、人件費の高騰、人材不足の深刻な影響により、経営環境が悪化傾向にあり、継続的な経営が厳しい状況であります。このままでは、安定供給が出来ず、せっかく構築した販路や地域ブランドの信頼を失う恐れがあり、加工場の稼働率の低下や雇用の維持、地元漁業者への安定的な還元が出来なくなり、地域経済の循環が停滞することが懸念されます。

意見としては、「出資金ではなく、貸付金が妥当ではないか」、「最高責任者を明確に示して欲しい」、「今後の中長期的な事業計画の策定、漁業者、漁協、加工業者、飲食店などへの調査、及び計画の策定、未利用魚の活用、高付加価値商品の開発、国内・海外向けの市場開拓、地産地消によるふるさと納税返礼品の強化、経営体制の改革、財務担当、専門的人材の採用」、「今後は、対馬地域商社の財務状況に関して、対馬市及び市議会が定期的に関与していくことが望ましい」など、多くの意見や提案がありました。

以上、本委員会に付託されました、[議案第66号]の1件につきまして

は、慎重に審査し、採決した結果、賛成多数により原案のとおり可決すべき  
ものと決定いたしました。

以上で、産業建設委員会の審査報告といたします。